

第 2 2 回奈良市子ども・子育て会議 会議録

開催日時	平成30年8月30日（木）午後2時から午後4時まで		
開催場所	奈良市役所 北棟6階 第21会議室		
出席者	委員	浜田副会長、岡田委員、岡本委員、金野委員、亀本委員、國本委員、栗本委員、篠田委員、須川委員、横山委員 【計10人出席】	
	事務局	【子ども未来部】 真銅子ども未来部長、玉置子ども政策課長、大前こども園推進課長、栗山保育所・幼稚園課長、小澤子ども育成課長、野儀子育て相談課長 【保健所】 米田健康増進課長 【教育委員会事務局】 岡田教育政策課長補佐 【学校教育部】 西口地域教育課長補佐	
開催形態	公開（傍聴人 6名）	担当課	子ども未来部子ども政策課
議題 又は 案件	1 報告事項 （1）子ども条例部会の開催について 2 審議事項 （1）奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況について （2）（仮称）幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例について		
決定又は取り 纏め事項	・「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」の進捗状況については、事前提出された委員の意見を取りまとめた資料を提示し、子ども・子育て会議の意見として承認された。		
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等			
1 報告事項 （1）子ども条例部会の開催について ・事務局から、子ども条例部会の開催について説明を行った。 <特に意見なし>			
2 審議事項 （1）奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況について ・事務局から、奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの進捗状況について、説明を行った。			

- ・ 亀本委員 前年度と比べ、全体的に意見が減っているように感じる。もう少し丁寧な運営が必要ではないかと思います。

No.2「教育・保育施設及び地域型保育事業の整備」のところで、目標自体がニーズに合っていないのではないかと思います。待機児童の解消を考えると、今の目標では足りないのではないかと思います。

No.8「保育所及び幼稚園等職員研修の推進」について、研修も重要ですが、職員の経験の蓄積も重要だと思うので、評価の考え方として勤続年数も評価の一つとして考えて、その年数が増えていくようにすればよいと思います。そうすれば、保育士も定着していけるし、質もあがっていくと思います。
- ・ 岡本委員 幼児教育の無償化になると、幼稚園ニーズも増えると思うので、保育所の整備だけでなく、民間園も含めての連携など、全体を考えていく必要があると思います。
- ・ 栗本委員 公立だけでなく、民間についてもいかに巻き込んで一体となって目標に向かってやっていけるのかが大事だと思います。
- ・ 横山委員 事業の課題をみるときに、情報提供や広報、地域との連携など、対応策ごとに課題を並べてみると、解決の方法がみえてこないかなと思います。
- ・ 金野委員 各事業の指標について、本当に適切なのか疑問に思います。
- ・ 篠田委員 委員それぞれが出した意見がそのまま会議全体の意見書として出ていくことは、委員によって方向性の違う意見もあると思うので、大丈夫かなと思います。

子ども・子育て会議の委員が進捗管理事業を審議するにあたって、全員で、全事業をみるのではなく、委員ごとに担当範囲を決めて評価し、最後に全部をまとめたものを全員で確認するなどすればいいのではないかと思います。

(2) (仮称) 幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例について

- ・ 亀本委員 職員資格のところ、国の基準ではなく、独自の基準を設けてやられていることは素晴らしいと思いますので、緩和することのないようお願いしたいと思います。
- ・ 篠田委員 職員配置のところ、職員の質について、どのようなことを考えているのか、もう少し具体的に市の考え方を示してある方がいいのかなと思います。

資 料	<p>【資料1】：奈良市子ども・子育て会議委員名簿</p> <p>【資料2】：奈良市子ども・子育て会議について</p> <p>【資料3】：奈良市子ども条例部会の開催について</p> <p>【資料4】：奈良市子どもにやさしいまちづくりプランの平成29年度進捗管理に係る委員評価（案）</p> <p>【資料5】：（仮称）幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例について</p>
-----	--